2016年度　配信テーマ

●各テーマ配信開始から2017年3月末まで配信
●各テーマ名、講師は変更する場合があります

	タイトル	講師
4月配信	アセスメント ーどこをどうみて、どういう情報を伝えるか	是枝 祥子 先生 大妻女子大学 名誉教授
	薬の知識と服薬介助 ー在宅訪問薬剤師としての経験から	藤澤 節子 先生 薬局ルンルンファーマシー 代表取締役・薬剤師・主任介護支援専門員
5月配信	介護スタッフに求められる倫理と実践のポイント	内田 千惠子 先生 公益社団法人 日本介護福祉士会 副会長/株式会社 あいゆうサポート 代表取締役
	対人援助のためのコミュニケーション ーその心と技	諏訪 茂樹 先生 東京女子医科大学 看護学部 人文社会科学系 准教授
6月配信	認知症に伴うBPSDケア	服部 安子 先生 社会福祉法人浴風会 ケアスクール校長
	見逃さない! 高齢者の身体の特徴とその変化	杉山 孝博 先生 川崎幸クリニック 院長
7月配信	救急時の対応	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 ケアワーク学部 教務主任
	終末期ケア ー亡くなる前の困難事例をふまえて	柴田 範子 先生 特定非営利活動法人 楽 理事長
8月配信	温かみを伝える高齢者とのかかわり方	大谷 佳子 先生 昭和大学保健医療学部 講師
	精神疾患とメンタルケア	堀口 法子 先生 東京都立松沢病院 認知症看護認定看護師
9月配信	事故防止	山田 滋 先生 株式会社安全な介護 代表取締役
	移動・移乗・体位変換の介護技術	木下 尚久 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里リハビリテーション部 部長/理学療法士

ご好評につき再配信

●全テーマ通年配信（2016年4月～2017年3月末まで）
●講師の氏名や肩書は、収録時のものです

	タイトル	講師
1	介護現場で知っておくべき医療の留意点 ー医療の観点からの基礎知識を学ぶ	英 裕雄 先生 医療法人社団三育会 新宿ヒロクリニック
2	身体拘束をしない! そこからはじまる介護ケア	田中 とも江 先生 ケアホーム西大井こうほうえん 施設長
3	認知症の理解と介護 ー認知症の人の世界を知り、よい介護をするために	杉山 孝博 先生 川崎幸クリニック 院長
4	認知症の原因と薬物療法を考える	杉山 孝博 先生 川崎幸クリニック 院長
5	これまでの入浴介助・排泄介助を見直そう! ースキントラブルを意識した介助とは	五十嵐 さゆり 先生 福祉人材育成研究所M&L 所長
6	フットケアで足と心を癒やす ー愛情をもって、やさしく、ていねいなケアとは	関根 良子 先生 フットケアサロン歩行（ふゆき）
7	（前半）なぜ必要なのかを考える感染症対策　（後半）感染症対策の具体的知識 ー高齢者施設介護職員としての基本を考える	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 ケアワーク学部 教務主任
8	“食べる”を支援する口腔介護（1）（2） ー口腔の理解と口腔介護の技術ー安全で楽しい食事を支える摂食嚥下の知識	本間 久恵 先生 愛仁歯科医院 口腔機能支援センターさいわい センター長
9	介助者の腰痛予防を考えた移乗・移動・体位変換のコツ	木下 尚久 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里 リハビリテーション部 部長/理学療法士
10	介助者の腰痛予防を考えた福祉用具の上手な使い方	木下 尚久 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里 リハビリテーション部 部長/理学療法士
11	利用者・家族とのベストコミュニケーション術 ー組織内でのコミュニケーションから考える	柴田 範子 先生 特定非営利活動法人 楽 理事長
12	利用者の立場にのっとった介護過程の考え方と実践法	是枝 祥子 先生 大妻女子大学 名誉教授

お問い合わせ
資料請求
株式会社 学研メディカルサポート
〒141-8414 東京都品川区西五反田2-11-8
TEL.03-6431-1228（代表）平日9:00～18:00 担当：営業企画部
FAX.03-6431-1414　http://gakken-meds.jp

20160415

介護現場に従事する介護スタッフ向け

講義のインターネット配信

学研介護サポート【e-ラーニング】

確かな専門知識と実践的な内容で
明日からの介護に自信をもって取り組める

研修が充実
負担が軽減
操作が簡単
費用が安い

監　修

白井 孝子先生
東京福祉専門学校
ケアワーク学部
教務主任

PC、スマホで
視聴できます

無料デモ体験できます！

学研介護サポート　検索

Gakken

学研介護サポートが研修の悩みを解決します

研修担当者の悩み

研修に人が集まらない!

●e-ラーニングなら24時間いつでもどこでも何度でも研修を開催することができ、参加率を上げられます

●研修を受ける時間や場所を選ばず、パソコン・スマートフォン・タブレット端末で簡単に視聴できます

※画面はイメージです。実際の講義動画とは異なる場合があります

研修担当者の悩み

研修の準備が大変!

●講義資料・テスト・アンケートをPDFデータでダウンロード。教育担当者の負担軽減に

●著名な講師陣による研修で最新の知識が学べます

講義資料

修了証

テストで理解度がわかり、解説でより理解が深まる

研修担当者の悩み

研修を運営するのが大変!

●施設内で受講できるので出張費や交通費が不要になります

●スタッフ全員が同じ研修を受けられるので知識の均一化がはかれます

こんな活用法もあります

●スタッフの個々のスケジュールに合わせた研修運営
●図書館のようにIDを貸出制にして管理

年間研修スケジュールに組み込めば
計画的な研修運営が可能に

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護サポート施設全体研修	アセスメント	薬の知識と服薬介助	倫理	コミュニケーション	認知症	高齢者の身体の特徴	救急時の対応	終末期ケア	高齢者とのかかわり方	精神疾患	事故防止	移動・移乗体位変換

ご利用のみなさまの声

●疾患の原因と予防が説明されていたので参考になった
●どうしたら介助浴ができるか考えることができた
●自分にない技術があり、今後活かしていこうと思った
●わかりやすい説明で身体の構造もわかりやすかった
●日々の介護で行っていることの見直しが必要だと思った
●ケア内容はすぐに現場で実施できそうだと思った
●自分がわからなかった部分を学べた
●褥瘡のことも学べ、介護により興味がもてた

受講期間	全テーマ2017年3月31日まで受講いただけます	
受講料金	単体でお申し込みの場合	学研ナーシングサポートと併用の場合
	9,000円/月(税別)	120,000円/年度(税別)
提供ID数	1施設につき3つのIDを発行	学研ナーシングサポートIDをお持ちの方全員